

2022年度
事業計画書・収支予算書

2022年 4月 1日から

2023年 3月31日まで

公益社団法人著作権情報センター

I. 2022 年度事業計画・収支予算の概要

1. 2022 年度事業計画の概要

(1) 著作権等又は著作権等の実務に関する講演会、研修会

- ① 「月例著作権研究会」及び「著作権特別講演会」は昨年度に引き続き下記の対応を取る。
 - ・コロナウイルス感染拡大防止に対応し、会場受講定員を削減し配信受講と併用する。
 - ・全受講者(会場受講者及びライブ配信受講者)が見逃し配信を視聴可能とする。
- ② 「著作権ビジネス講座」は、「著作権ビジネス講座(ベーシック)」を、主に企業の著作権関連部門に配属になった実務者等を対象に5月に東京で開催し、「著作権ビジネス講座(アドバンス)」は、7月に京都、10月に東京にて開催する。いずれも配信受講は東京開催時に行う。

(2) 著作権等に関する定期刊行物、図書、資料の刊行

- ① 著作権制度解説パンフレットの発行、配布及びホームページへの掲載について、「図書館と著作権」を発行配布する。

(3) 著作権等に関する内外の情報の収集及び提供

- ① 「資料室」における図書資料等の収集及び提供について、文化庁長官指定を受けることにより、複製の利用方法等を整備し、利用の活性化を図る。
- ② 「外国著作権法令集」の翻訳について、フランス及びドイツの著作権法を行う。

(4) 著作権等に関する調査研究

- ① 附属著作権研究所における調査研究について、引き続き「商標と著作権(仮)」をテーマとする。

(5) 著作権等の保護に関する国際協力又は国際交流

- ① 英文の著作権制度解説資料のホームページへの掲載、発行・配付について、「Copyright Law of Japan」を全面改訂する。

2. 2022 年度収支予算の概要

- (1) 収入については、131,967,000 円を計上した。内訳は、以下のとおりである(括弧内は、2021 年度予算に対する比率)。

会費収益	正会員受取会費	37,550,000 円 (100.0%)
	賛助会員受取会費	31,050,000 円 (100.0%)
	特別賛助会員受取会費	610,000 円 (100.0%)
	(附属著作権研究所) 協賛会員受取会費	8,750,000 円 (99.8%)
事業収益	講演会、研修会等参加費	18,854,000 円 (75.4%)
	書籍販売収益	19,778,000 円 (79.2%)
	権利者探し広告掲載料	594,000 円 (100.0%)
受取寄附金(特定資産公益目的事業基金資産取崩収入)		12,478,000 円 (92.6%)
雑収益(著作権パーティー参加費収入等)		2,001,000 円 (125.0%)
その他(受取入金等)		302,000 円 (100.0%)
経常収益計		131,967,000 円 (91.3%)

(2) 支出については、131,952,000 円を計上した。内訳は、以下のとおりである（括弧内は、2021 年度予算に対する比率）。

[公益目的] 事業費	121,198,000 円 (89.4%)
管理費（法人会計）	10,754,000 円 (120.0%)
経常費用計	131,952,000 円 (91.3%)

(3) 以上により、2022 年度の収支は 15,000 円のプラスとなる。

II. 2022 年度事業計画

A. 公益目的事業

1. 著作権等又は著作権等の実務に関する講演会、研修会

(1) 「月例著作権研究会」の開催（自主事業）

主に実務者や研究者を対象に、著作権・著作隣接権に関する最新の、あるいは著作権の実務において有益な情報を提供することを目的として、以下のとおり開催する（会場は、アルカディア市ヶ谷）。

会場受講とライブ配信受講を併用し、開催日の翌営業日 18 時 まで、全ての受講者（会場受講者及びライブ配信受講者）が見逃し配信を視聴可能とする。コロナウイルス感染拡大防止に対応し、会場の広さをそのままにし、会場受講定員数を削減する。

開催日	講師	開催日	講師
4 月 14 日(木)	高部眞規子（弁護士）	11 月 18 日(金)	松田俊治（弁護士）
5 月 20 日(金)	奥邨弘司（慶應義塾大学教授）	12 月 9 日(金)	調整中（東京地方裁判所裁判官）
6 月 16 日(木)	高瀬亜富（弁護士）	1 月 19 日(木)	小林利明（弁護士）
7 月 6 日(水)	小坂準記（弁護士）	2 月 17 日(金)	茶園茂樹（大阪大学教授）
9 月 15 日(木)	本山雅弘（国士舘大学教授）	3 月 17 日(金)	生貝直人（一橋大学准教授）
10 月 13 日(木)	前田哲男（弁護士）		

(2) 「著作権ビジネス講座」の開催（自主事業）

昨年度に引き続き「著作権ビジネス講座（ベーシック）」と「著作権ビジネス講座（アドバンス）」に分けて開催する。

会場受講とライブ配信受講を併用し、開催日の翌々営業日 18 時 まで、全ての受講者（会場受講者、ライブ配信受講者）が見逃し配信を視聴可能とする。ライブ配信のない関西地区アドバンス受講者は、関東地区開催時にライブ配信受講及び見逃し配信を視聴可能とする。コロナウイルス感染拡大防止に対応し、会場の広さをそのままにし、会場受講定員数を削減する。

① 「著作権ビジネス講座（ベーシック）」

主に著作権関連部門に配属になった実務者等を対象に、著作権法の基礎から学ぶ講座を 5 月に開催する（会場は、アルカディア市ヶ谷）。

開催日	演題／講師
5 月 11 日(水)	著作権制度の基礎を学ぶ ～著作物の利用における注意点を中心に～ 講師：金子剛大（弁護士）

② 「著作権ビジネス講座（アドバンス）」

主に実務者を対象に、「映像ビジネスと著作権」をテーマに著作権・著作隣接権に係る実務上の課題や法制度の動向等の情報を提供することを目的とする。以下のとおり、7 月に関西地区で、10 月に関東地区で開催する（会場は、京都ガーデンパレス、アルカディア市ヶ谷）。

開催日	講師
[関西地区] 7 月 21 日(木)	1 日目 山崎貴啓（弁護士）
～22 日(金)	1 日目 調整中（東京地方裁判所裁判官） [関東地区]
[関東地区] 10 月 20 日(木)	1 日目 布目真利子（大阪地方裁判所裁判官） [関西地区]
～21 日(金)	2 日目 唐津真美（弁護士）
	2 日目 池村聡（弁護士）

(3) 「著作権特別講演会」の開催（自主事業）

広く実務者、研究者や一般を対象に、著作権・著作隣接権に関わる行政の最新情報を提供することを目的として、以下のとおり、8月に開催する（会場は、アルカディア市ヶ谷）。

会場受講とライブ配信受講を併用し、開催日の翌営業日18時 まで、全ての受講者（会場受講者及びライブ配信受講者）が見逃し配信を視聴可能とする。コロナウイルス感染拡大防止に対応し、会場の広さをそのままにし、会場受講定員数を削減する。

開催日	演題／講師
8月 4日(木)	演題：著作権行政をめぐる最新の動向について（予定） 講師：吉田光成（文化庁著作権課長）（予定）

(4) 「著作権集中イブニングセミナー」の開催（自主事業）

最新かつより高度な著作権・著作隣接権に係る知識・情報を求めている実務者を対象に、講義とディスカッションの場を提供することによって、参加者の満足度を満たすことができる4回連続少人数制の集中セミナーを、秋と冬に行う。2022年度は、テーマを「著作権契約」とし、以下の日程で会場受講とライブ配信受講を併用して開催する（会場は、CRIC会議室）。

開催日		講師
[秋期]2022年 9月27日(火)	[冬期]2023年 1月17日(火)	講師（全回）：澤田将史（弁護士）
10月 4日(火)	1月24日(火)	
10月18日(火)	2月 7日(火)	
10月25日(火)	2月14日(火)	

2. 著作権等に関する定期刊行物、図書、資料の刊行

(1) 月刊「コピライト」誌の発行・配付（自主事業）

著作権・著作隣接権に関する国内外の最新情報や研究成果等を提供することを目的として、COPYRIGHT ESSAY、講演録、法改正等解説、活動・事業報告、論文、判例解説、海外・国内ニュース、Q&A等のコーナーを引き続き掲載し、会員、行政機関、研究機関等に配付する。

なお、著作権・著作隣接権の基礎的内容を解説する連載記事は、「著作権界で話題になっている論点（仮題）」をテーマに、4月号から1年間の予定で掲載する（執筆者：今村哲也（明治大学教授））。

(2) 著作権等に関する書籍の発行・販売（自主事業）

① 新刊・改訂書籍の出版

以下の書籍（改訂版）を発行する。

- ・著作権法入門 2022-2023

② 書籍の販売

下記の既刊書籍、及び①記載の改訂書籍を、書店、インターネット通販、講演会会場、直販その他の方法により、販売する。

- ・著作権法百年史（2000年発行）
- ・ライブイベント・ビジネスの著作権（2015年発行）
- ・映画・ゲームビジネスの著作権（第2版）（2015年発行）
- ・音楽ビジネスの著作権（第2版）（2016年発行）
- ・出版・マンガビジネスの著作権（第2版）（2018年発行）

- ・インターネットビジネスの著作権とルール（第2版）（2020年発行）
- ・著作権Q&A100（第2版）（2020年発行）
- ・著作権法入門 2021-2022（2021年発行） * 改訂版発行まで
- ・著作権関係法令・条約集（令和4年版）（2021年発行）
- ・著作権法逐条講義（七訂新版）（2021年発行）
- ・実務者のための著作権ハンドブック（新版）（2022年3月発行予定）

(3) 著作権制度解説パンフレットの発行、配布及びホームページへの掲載（公益目的事業基金事業）

- ① 「はじめての著作権講座－著作権って何？」
- ② 「はじめての著作権講座Ⅱ－こんなときあなたは？著作権Q&A」
- ③ 「学校教育と著作権－ケーススタディ著作権第1集」
- ④ 「図書館と著作権－ケーススタディ著作権第3集」

主に一般の方に、著作権・著作隣接権に関する基礎的な知識を提供したり、ビジネス・日常生活やインターネットでの著作物の利用、学校教育や図書館等での著作物の利用に際して直面する問題や課題に答えたりすることを通じて著作権・著作隣接権を理解してもらうことを目的として、①・③・④を作成して送料着払いで希望者に配布するほか、①～④をホームページに掲載して情報提供する。

2022年度は、「図書館と著作権－ケーススタディ著作権第3集」のパンフレットを発行する。

3. 著作権等に関する内外の情報の収集及び提供

(1) ホームページによる情報提供（自主事業）

① 「CRIC 公益社団法人著作権情報センター」

研究者、実務者から一般の方まで幅広い方々を対象に、著作権・著作隣接権についての情報を提供するとともに、CRIC主催の講演会等の開催や書籍の発行等を周知することを目的としたホームページを運営する。掲載データは随時更新し、最新情報を提供する。なお、講演会等の開催、書籍の発行、入会案内等は、メールマガジンやフェイスブックページでも行う。

② 児童生徒・教師向け「みんなのための著作権教室」ホームページ

主に小・中・高等学校の児童生徒や教師を対象に、著作権・著作隣接権についての知識や情報を提供することを目的としたホームページを運営する。

③ 「5分でできる著作権教育」ホームページ

小・中・高等学校の教師を対象に、様々な教科の授業のわずかな時間を利用して著作権・著作隣接権について指導することができる40の事例を紹介した「5分でできる著作権教育」等、小・中・高等学校段階での著作権教育に役立つ情報を提供することを目的としたホームページを運営する。

(2) 「資料室」における図書資料等の収集及び提供（自主事業）

会員のみならず、研究者、実務者、一般が著作権・著作隣接権について調査研究するための文献等を提供することを目的として、著作権・著作隣接権、及び周辺の知的財産権に関する国内外の書籍、雑誌、資料、論文等を収集し、公開する資料室を引き続き運営する。

前年度より配置した図書館司書により書架の充実を継続し、著作権法施行令第1条の3第1項第6号の文化庁長官指定を受け、複製等ができる図書館等になることにより、利用の活性化を図る。

(3) 「著作権相談室」における電話相談（公益目的事業基金事業）

団体や企業等で著作権等実務に携わった経験を有する相談員を配置し、広く一般に著作権・著

作隣接権への理解を深めてもらうことを目的として、月～金の午前10時～12時、午後1時～4時に、電話で著作権・著作隣接権に関する質問や相談に答える著作権相談室を引き続き運営する。

(4) 著作権制度解説DVDの貸出（公益目的事業基金事業）

児童生徒や一般の方に著作権・著作隣接権への理解を深めてもらうことを目的として、学校の授業や、企業等の研修会で活用することができる著作権制度解説DVDの貸出を行う。

現在は、主に「未来から来た兄妹～なぜ大切な？著作権～」、「上戸彩の著作権早わかりPART2」、「おじゃる丸 チョサクケンと3つの約束」の3種類を貸し出している。

(5) 「外国著作権法令集」の翻訳（公益目的事業基金事業）

研究者の著作権法制の研究に寄与するとともに、企業や団体が外国において著作物の取引等を行う際に必要となる外国の著作権・著作隣接権の情報を提供することを目的として、外国の著作権法令を翻訳しホームページに掲載する。

2022年度は、EU指令により改正を行ったフランス及びドイツの著作権法を翻訳する。

4. 著作権等に関する調査研究

(1) 附属著作権研究所における調査研究（附属著作権研究所事業）

2022年度は、2021年度から引き続き、商標法の改正により立体、音、色彩等が商標権の範囲に含まれることになり著作権法との相互の境界が不明確になっていることから「商標と著作権に関する調査研究（仮）」をテーマとする。

5. 著作権等の保護に関する国際協力又は国際交流

(1) 英文の著作権制度解説資料のホームページへの掲載、発行・配付（公益目的事業基金事業）

① 「Copyright System in Japan」

② 「Copyright Law of Japan」

主に海外の方に、日本の著作権制度を理解してもらうことを目的として、日本の制度を英文で解説した①、日本の著作権法、著作権等管理事業法等を英訳した②を英語版ホームページに掲載する。また、①・②とも冊子を発行し、海外からの来訪者に提供するほか、会員等にも配付する。

2022年度は、「Copyright Law of Japan」を関連法規も含め全面改訂する。

6. 著作権思想の普及に関する事業

(1) 著作物等の裁定利用に係る「権利者探しポータルサイト」の運営（自主事業）

著作権法に規定されている「裁定制度による著作物等の利用」に係る「権利者探しポータルサイト」の運営を行う。

なお、「裁定制度による著作物等の利用」については、文化庁において裁定申請の要件緩和等の検討・見直しが随時行われていることから、その内容に応じて適切に対応する。

B. 法人活動

1. 会員の入会促進活動

「月例著作権研究会」や「著作権ビジネス講座」に参加した非会員の企業等に対して、入会案内、事業案内、コピーライト誌を送付したうえで、入会促進活動を行い、賛助会員増を図る。

2. 著作権パーティーの開催

文化庁担当官や学識者等との、また会員間の情報交換の場として、正会員、賛助会員が参加する著作権パーティーをコロナ禍の状況を注視しながら予定する(2022年12月2日(金)学士会館)。

3. 今後の公益目的事業に関する検討

2021年度に理事会答申、総会報告を経て検討結果を公表した「今後の公益目的事業に関する検討」を基本に、新たな事業を実施できるよう内部の体制を整備する。

【2022年度】

正味財産増減予算書
2022年4月 1日から2023年 3月31日まで

公益社団法人 著作権情報センター

(単位：円)

科 目	前期予算額	当期予算額	備考
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[1,000]	[1,000]	
基本財産受取利息	1,000	1,000	
特定資産運用益	[1,000]	[1,000]	
特定資産受取利息	1,000	1,000	
受取入金	[300,000]	[300,000]	
賛助会員受取入金	300,000	300,000	
受取会費	[77,980,000]	[77,960,000]	
正会員受取会費	37,550,000	37,550,000	
賛助会員受取会費	31,050,000	31,050,000	
特別賛助会員受取会費	610,000	610,000	
協賛会員受取会費	8,770,000	8,750,000	
事業収益	[51,206,000]	[39,226,000]	
研究会会費収益	9,350,000	8,965,000	
ビジネス講座会費収益(アドバンス)	9,390,000	6,025,000	
ビジネス講座会費収益(ベーシック)	3,100,000	1,320,000	
特別講演会会費収益	720,000	640,000	
教員免許状更新講習会会費収益	600,000	0	
著作権集中セミナー会費収益	1,832,000	1,904,000	
出版物販売収益	24,960,000	19,778,000	
権利者探し広告掲載収益	594,000	594,000	
C D D負担金収益	660,000	0	
受取補助金等	[0]	[0]	
その他受託収益	0	0	
受取寄付金	[13,476,000]	[12,478,000]	
受取寄付金振替額	13,476,000	12,478,000	
雑収益	[1,601,000]	[2,001,000]	
受取利息収益	1,000	1,000	
情報交換会会費収益	1,600,000	1,500,000	
その他収益	0	500,000	
経常収益計	144,565,000	131,967,000	
(2) 経常費用			
事業費	[135,575,000]	[121,198,000]	
給料手当	29,895,000	32,267,000	
賞与	5,459,000	5,230,000	
出向者費	873,000	1,627,000	
臨時雇用費	9,277,000	5,742,000	
退職給付費用	804,000	638,000	
法定福利費	3,229,000	4,379,000	
福利厚生費	89,000	68,000	
会議費	3,495,000	3,093,000	
旅費交通費	1,304,000	1,067,000	
通信運搬費	6,091,000	4,925,000	
減価償却費	1,865,000	1,948,000	
消耗品費	2,545,000	2,842,000	
印刷製本費	9,696,000	9,035,000	
水道光熱費	383,000	379,000	
賃借料	20,622,000	20,172,000	
リース料	1,809,000	3,145,000	
諸謝金	10,360,000	9,027,000	
租税公課	1,249,000	995,000	
資料購入費	2,550,000	2,568,000	

科 目	前期予算額	当期予算額	備考
広報宣伝費	0	0	
委託費	6,457,000	4,658,000	
支払手数料	727,000	598,000	
出版物原価	14,250,000	5,637,000	
出版物献本	1,252,000	135,000	
雑費	974,000	887,000	
雑損	320,000	136,000	
管理費	[8,965,000]	[10,754,000]	
役員報酬	80,000	40,000	
給料手当	1,884,000	2,522,000	
賞与	674,000	1,005,000	
出向者費	231,000	287,000	
退職給付費用	99,000	112,000	
法定福利費	1,046,000	558,000	
福利厚生費	11,000	12,000	
会議費	5,000	4,000	
旅費交通費	6,000	7,000	
通信運搬費	143,000	193,000	
減価償却費	230,000	343,000	
消耗品費	114,000	269,000	
水道光熱費	31,000	44,000	
賃借料	1,701,000	2,339,000	
顧問料	720,000	720,000	
リース料	142,000	429,000	
渉外費	1,550,000	1,540,000	
租税公課	158,000	179,000	
支払手数料	12,000	17,000	
雑費	88,000	110,000	
雑損	40,000	24,000	
経常費用計	144,540,000	131,952,000	
評価損益調整前当期増減額	25,000	15,000	
評価損益等計	0	0	
当期経常増減額	25,000	15,000	
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	
当期経常外増減額	0	0	
当期一般正味財産増減額	25,000	15,000	
一般正味財産期首残高	229,327,117	229,352,117	
一般正味財産期末残高	229,352,117	229,367,117	
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	△ 13,476,000	△ 12,478,000	
指定正味財産期首残高	76,349,444	62,873,444	
指定正味財産期末残高	62,873,444	50,395,444	
III 正味財産期末残高	292,225,561	279,762,561	

正味財産増減予算書内訳表
2022年4月 1日から2023年 3月31日まで

公益社団法人 著作権情報センター

(単位：円)

科 目	公益会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	〔 1,000 〕	〔 0 〕	〔 1,000 〕
基本財産受取利息	1,000		1,000
特定資産運用益	〔 1,000 〕	〔 0 〕	〔 1,000 〕
特定資産受取利息	1,000		1,000
受取入金	〔 180,000 〕	〔 120,000 〕	〔 300,000 〕
賛助会員受取入金	180,000	120,000	300,000
受取会費	〔 50,276,000 〕	〔 27,684,000 〕	〔 77,960,000 〕
正会員受取会費	22,530,000	15,020,000	37,550,000
賛助会員受取会費	18,630,000	12,420,000	31,050,000
特別賛助会員受取会費	366,000	244,000	610,000
協賛会員受取会費	8,750,000		8,750,000
事業収益	〔 39,226,000 〕	〔 0 〕	〔 39,226,000 〕
研究会会費収益	8,965,000		8,965,000
ビジネス講座会費収益(アドバンス)	6,025,000		6,025,000
ビジネス講座会費収益(ベーシック)	1,320,000		1,320,000
特別講演会会費収益	640,000		640,000
教員免許状更新講習会会費収益	0		0
著作権集中セミナー会費収益	1,904,000		1,904,000
出版物販売収益	19,778,000		19,778,000
権利者探し広告掲載収益	594,000		594,000
C C D負担金収益	0		0
受取補助金等	〔 0 〕	〔 0 〕	〔 0 〕
その他受託収益			0
受取寄付金	〔 12,478,000 〕	〔 0 〕	〔 12,478,000 〕
受取寄付金振替額	12,478,000		12,478,000
雑収益	〔 501,000 〕	〔 1,500,000 〕	〔 2,001,000 〕
受取利息収益	1,000	0	1,000
情報交換会会費収益	0	1,500,000	1,500,000
その他	500,000	0	500,000
経常収益計	102,663,000	29,304,000	131,967,000
(2) 経常費用			
事業費	〔 121,198,000 〕	〔 0 〕	〔 121,198,000 〕
給料手当	32,267,000	0	32,267,000
賞与	5,230,000	0	5,230,000
出向者費	1,627,000	0	1,627,000
臨時雇用費	5,742,000	0	5,742,000
退職給付費用	638,000	0	638,000
法定福利費	4,379,000	0	4,379,000
福利厚生費	68,000	0	68,000
会議費	3,093,000	0	3,093,000
旅費交通費	1,067,000	0	1,067,000
通信運搬費	4,925,000	0	4,925,000
減価償却費	1,948,000	0	1,948,000
消耗品費	2,842,000	0	2,842,000
印刷製本費	9,035,000	0	9,035,000
水道光熱費	379,000	0	379,000
賃借料	20,172,000	0	20,172,000
リース料	3,145,000	0	3,145,000
渉外費	0	0	0
諸謝金	9,027,000	0	9,027,000
租税公課	995,000	0	995,000
資料購入費	2,568,000	0	2,568,000

科 目	公益会計	法人会計	合計
広報宣伝費	0	0	0
委託費	4,658,000	0	4,658,000
支払手数料	598,000	0	598,000
出版物原価	5,637,000	0	5,637,000
出版物献本	135,000	0	135,000
雑費	887,000	0	887,000
雑損	136,000	0	136,000
管理費	[0]	[10,754,000]	[10,754,000]
役員報酬	0	40,000	40,000
給料手当	0	2,522,000	2,522,000
賞与	0	1,005,000	1,005,000
出向者費	0	287,000	287,000
退職給付費用	0	112,000	112,000
法定福利費	0	558,000	558,000
福利厚生費	0	12,000	12,000
会議費	0	4,000	4,000
旅費交通費	0	7,000	7,000
通信運搬費	0	193,000	193,000
減価償却費	0	343,000	343,000
消耗品費	0	269,000	269,000
水道光熱費	0	44,000	44,000
賃借料	0	2,339,000	2,339,000
顧問料	0	720,000	720,000
リース料	0	429,000	429,000
渉外費	0	1,540,000	1,540,000
租税公課	0	179,000	179,000
支払手数料	0	17,000	17,000
雑費	0	110,000	110,000
雑損	0	24,000	24,000
経常費用計	121,198,000	10,754,000	131,952,000
評価損益調整前当期増減額	△ 18,535,000	18,550,000	15,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 18,535,000	18,550,000	15,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 18,535,000	18,550,000	15,000
一般正味財産期首残高	229,352,117	0	229,352,117
一般正味財産期末残高	210,817,117	18,550,000	229,367,117
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	△ 12,478,000	0	△ 12,478,000
指定正味財産期首残高	62,873,444	0	62,873,444
指定正味財産期末残高	50,395,444	0	50,395,444
III 正味財産期末残高	261,212,561	18,550,000	279,762,561